

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 5月23日更新

事務事業名		菊池環境保全組合構成事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4 生活環境の健康				所属部	市民生活部	課長名	岡田 光弘
	施策	21 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				所属課	環境衛生課	担当者名	中嶋 繁之
	施策の柱	63 廃棄物の適正処理				所属班	環境衛生班	(内線)	1142
予算科目		会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 10197	根拠法令	菊池環境保全組合例規	
終了、開始年度		☐ 29年度で終了 ☐ 29年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)		
								成果優先度評価結果	⑫
								コスト削減優先度評価結果	⑥

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	昭和41年にし尿を共同処理するために泗水町、合志町、西合志町、菊陽町、大津町により設立された。昭和45年からごみ処理も併せて行なっていたが、平成17年8月からし尿処理は、菊池広域連合に移管された。東部清掃工場及び環境美化センターの運営管理費として合志市分の負担金を支出する。新清掃工場の建設候補地については、合志市に決定したので、用地の確保・協議会設置・工場建設等に向けた取組みが行われている。
【業務の流れ】	負担金支払い事務、会議、研修会参加、地元説明会などに参加
【主な予算費目】	職員手当、負担金補助及び交付金（負担金）
【意見や要望】	議会から、ごみ減量化を推進し負担金の削減を行なうよう要請がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動) (DO)		30年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
負担金を支払い、会議、研修会に出席した。		負担金を支払い、会議、研修会に出席する。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 会議・研修会参加回数	回	菊池環境保全組合運営負金及び新環境工場建設負担金の増	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金		→ ア 菊池環境保全組合負担金	千円
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
負担金を拠出し、菊池環境保全組合の適切な運営を図る		→ ア 事務組合のごみ処理量	t
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠			総トータルコスト
成果指標を「事務組合のごみ処理量」とした。目標値は将来見込まれるごみ排出量とした。			全体計画
			～ 年度
			0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	27年度 実績(決算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込
① 活動指標	ア イ	回	17	17	20	32	20	20	20	20
② 対象指標	ア イ	千円	302,616	329,360	359,582	359,582	456,472	650,660	932,347	625,805
③ 成果指標	ア イ	t	13,897	14,315	14,061	14,447	14,164	14,243	14,314	14,385
投 入 費 量	事業 費	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	302,616	329,360	359,582	359,582	442,726	597,861	593,508
	(A) 事業費計		千円	302,616	329,360	359,582	359,582	442,726	597,861	593,508
		(A)のうち指定経費	千円	302,616	329,360	359,582	359,582	442,726	597,861	593,508
		(A)のうち時間外、特勤	千円	19	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち臨時職員	千円							
人 件 費	正 規 職 員 従 事 人 数		人	0	4	5	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	0	790	850	1,060	850	850	850
	(B) 人件費計		千円	0	0	3,386	4,193	3,386	3,386	3,386
トータルコスト(A)+(B)			千円	302,616	329,360	362,968	363,775	446,112	601,247	596,894

事務事業名	菊池環境保全組合構成事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は29年度的事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	☒ 達成した 菊池環境保全組合の運営ができた。	☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 菊池環境保全組合の運営ができる。	☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 菊池環境保全組合の適切な運営ができるなので向上の余地がない。	☒ 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。 平成33年度以降、菊池広域連合と統合の可能性はある。	☒ 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 廃棄物の発生抑制やリサイクルの推進により、ごみ処理量の抑制を図ることができ負担金を削減することが可能である。	☐ 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり削減は難しい。	☒ 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 合志市内のごみが対象であるので公平である。	☒ 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり適正である。	☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（CHECK）

菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金を支払った。
会議、研修会に参加した。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																						
☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								